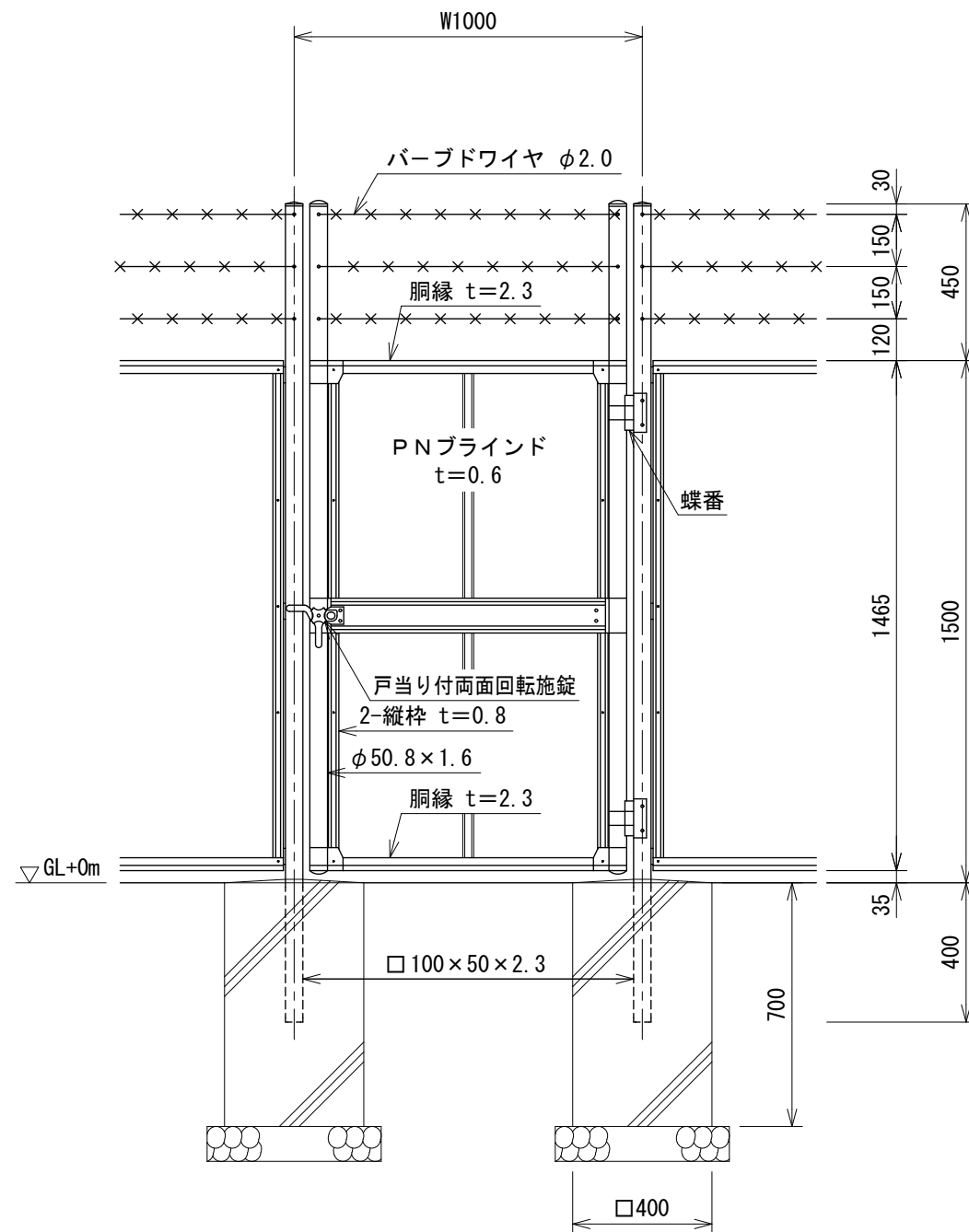
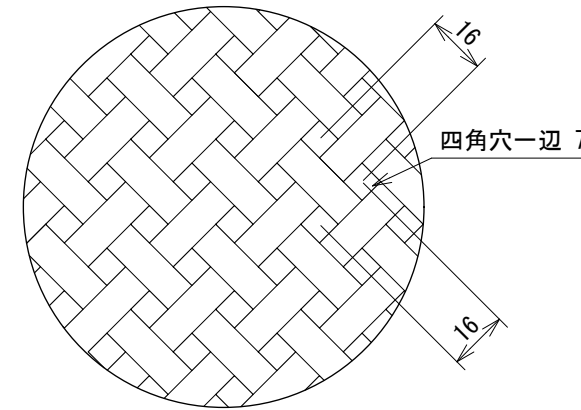


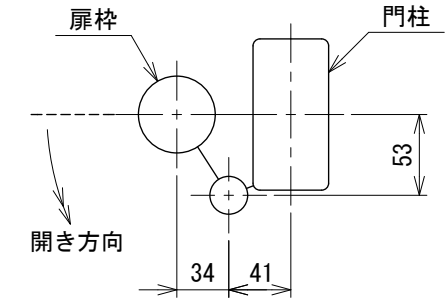
目かくしフェンス片開き門扉 S=1:20
H1500×W1000 (直忍付)
(昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力 GL+0m に依る)



PNブラインド S=1:2
 $t=0.6$



門柱・扉枠位置関係図



設計条件

設計荷重・・・昭和57年改正の建築基準法・同施行令に基づく風圧力に依る。

基礎条件・・・長期許容地耐力 98 kN/m^2 (10 t/m^2)

備考

- 外装はバーブドワイヤを除き、亜鉛・アルミ・マグネシウム合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装とする。
但し、ボルト・ナットは溶融亜鉛めっきの上防錆着色処理とし、一部のボルト・ナット、施錠装置、フックボルト、フック座金及び止め金具は溶融亜鉛めっきのみとする。
- 本図門扉は片側 180° 開きとする。

⚠ 注意

・施錠門柱の扉開き側に障害物（兼用フェンス、壁など）を有する場合には、両面回転施錠の戸当りが障害物と干渉するため、開き方向の変更が必要である。